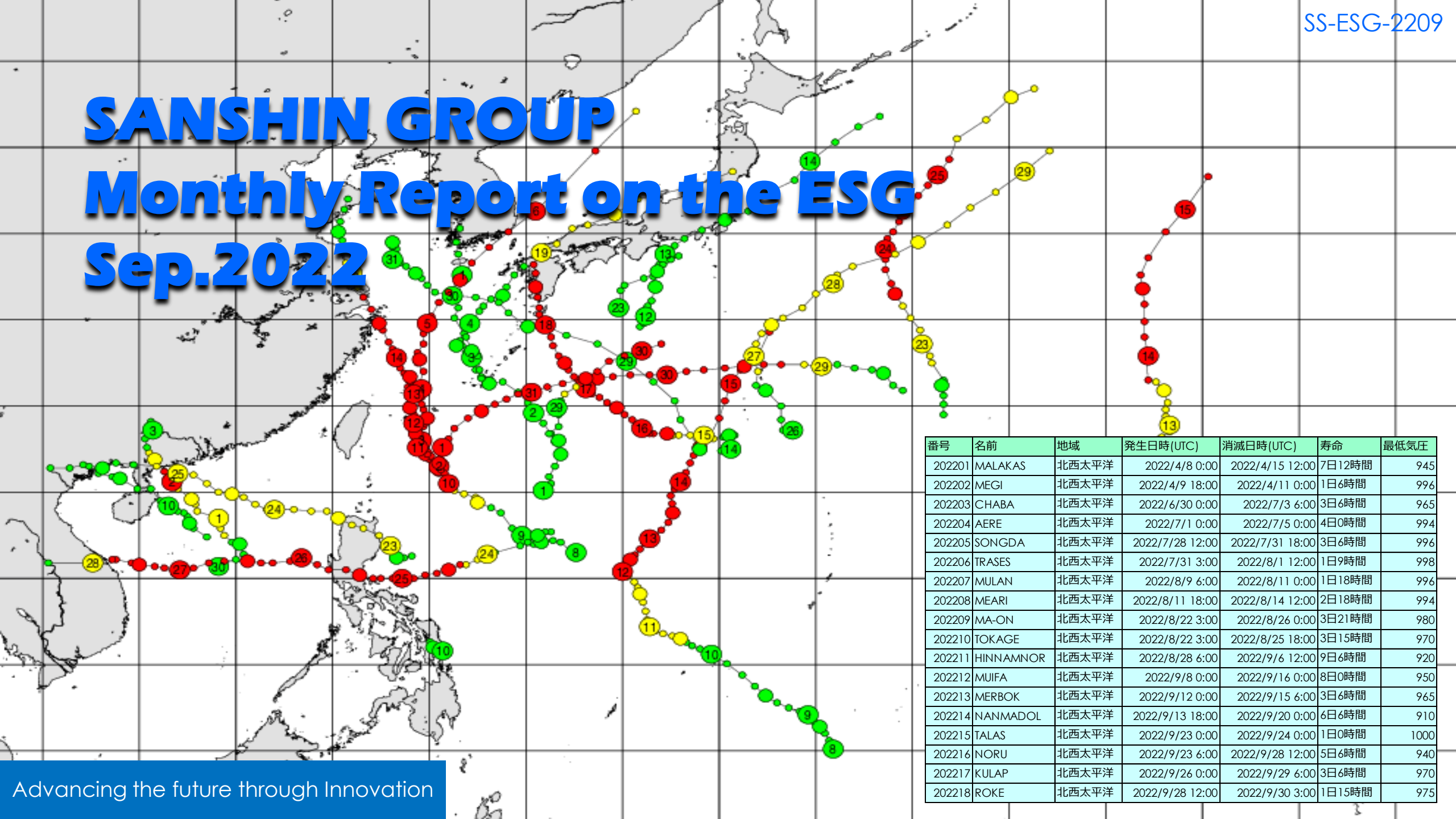


# SANSHIN GROUP

## Monthly Report on the ESG

### Sep.2022



番号	名前	地域	発生日時(UTC)	消滅日時(UTC)	寿命	最低気圧
202201	MALAKAS	北西太平洋	2022/4/8 0:00	2022/4/15 12:00	7日12時間	945
202202	MEGI	北西太平洋	2022/4/9 18:00	2022/4/11 0:00	1日6時間	996
202203	CHABA	北西太平洋	2022/6/30 0:00	2022/7/3 6:00	3日6時間	965
202204	AERE	北西太平洋	2022/7/1 0:00	2022/7/5 0:00	4日0時間	994
202205	SONGDA	北西太平洋	2022/7/28 12:00	2022/7/31 18:00	3日6時間	996
202206	TRASES	北西太平洋	2022/7/31 3:00	2022/8/1 12:00	1日9時間	998
202207	MULAN	北西太平洋	2022/8/9 6:00	2022/8/11 0:00	1日18時間	996
202208	MEARI	北西太平洋	2022/8/11 18:00	2022/8/14 12:00	2日18時間	994
202209	MA-ON	北西太平洋	2022/8/22 3:00	2022/8/26 0:00	3日21時間	980
202210	TOKAGE	北西太平洋	2022/8/22 3:00	2022/8/25 18:00	3日15時間	970
202211	HINNAMNOR	北西太平洋	2022/8/28 6:00	2022/9/6 12:00	9日6時間	920
202212	MUIFA	北西太平洋	2022/9/8 0:00	2022/9/16 0:00	8日0時間	950
202213	MERBOK	北西太平洋	2022/9/12 0:00	2022/9/15 6:00	3日6時間	965
202214	NANMADOL	北西太平洋	2022/9/13 18:00	2022/9/20 0:00	6日6時間	910
202215	TALAS	北西太平洋	2022/9/23 0:00	2022/9/24 0:00	1日0時間	1000
202216	NORU	北西太平洋	2022/9/23 6:00	2022/9/28 12:00	5日6時間	940
202217	KULAP	北西太平洋	2022/9/26 0:00	2022/9/29 6:00	3日6時間	970
202218	ROKE	北西太平洋	2022/9/28 12:00	2022/9/30 3:00	1日15時間	975

# INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report (品質)
4. ESG Report (環境)
5. ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

# TOP MESSAGE

フィリピンの司法省は、オンラインカジノ事業者175社の営業を停止させ、そこで働く中国人労働者約4万人を強制送還させると発表した。

2016年に中国本土でのカジノや賭博が禁止されて以降、規制の緩いフィリピンが注目され、特にオンラインカジノを国外のユーザーに提供する事業者（POGO:Philippine-Offshore-Gaming-Operators）が急速に増加し、関連する企業で働く中国人労働者は約300百万人にまで達したという。これは、セブ島の人口（約330百万人）に匹敵する人数である。

今回の決定以降、政府がPOGOを全面禁止にした場合、年間約4,640億円の経済損失が出るとの試算もあるが、経済効果を失う以上に、POGOがフィリピン社会に大きな課題をもたらしてしまったのだろう。事実、中国人同士の殺人や誘拐などの犯罪に加え、事業免許の期限切れ、政府への手数料未払などの違法行為があったことが、多数の営業停止、中国人労働者の強制送還につながったという。利益を追求する企業や個人の行動が社会課題を引き起こしかねないという事例であり、他山の石として普段の行動を見直していきたい。

新光株式会社  
今井 利明

# グループ社員による今月のつぶやき

## SANSHINEast

9月は台風が多く発生し、各地で被害が出ました。洪水、倒木、家屋の倒壊、重量物の落下といった被害だけではなく停電や断水等の被害も見受けられました。有事の際に冷静に素早く行動できるよう普段から備えておきましょう。ご自宅、勤務先等のハザードマップも確認しておきましょう。(Y.Y.)

## SANSHIN Hong Kong

個人的に1年のサイクルのSTARTが3つあります。正月、春節、そして10月。最近は、どちらかというと10月の始まりが新たな年のように感じます。9月30日が大晦日で10月1日が元旦みたいな。毎年いい年を迎えたいですね。その為には何をすべきかいつも考え、行動が必要かと思えます。皆でいい年を迎えたい！(A.A.)

## CSI

セブは今も建設ラッシュで都市計画が行われています。その中で第二の橋 通称ニューブリッジに隣接する道路拡張工事が行われており、以前は2車線でしたが、左折右折ラインも整備され4車線となり、渋滞が大分解消されてきました。(K.S.)

## SANSHINWest

夏の高校野球大会が3年ぶりに有観客で開催されました。数年前には猛暑による高校球児の体調不良を危惧し、ドームなど別球状開催案のアンケートが取られましたが、甲子園球場での開催を希望する球児が90%以上に上りました。憧れの地でプレイする喜びは大きいと感じますが、いつか夏の高校野球の開催方法も変化しそれが当たり前になるかもしれません。(Y.A.)

## SHINKOWA

まだ、残暑の日が続いております。工場敷地内菜園のサツマイモも随分とツルを伸ばし、ミニジャングルのような感じです。今のところ気象的に問題は無く、順調に生育しており、10月の最終週あたりが収穫になりそうです。たくさん芋が付いていますように願っております。(M.N.)

## SC2

【味噌汁のない朝食】東京大学の調査で、宍道湖のヤマトシジミから洗剤由来の人工香料が検出されたという資料を読みました。フローラル臭の味噌汁、ぞっとしますね。国は香料の規制に及び腰ですが、消費者には「知識を持つ・買わない・使わない」という選択が可能です。さあ、あなたはどうしますか？(M.I.)

# ESG Report (品質)

# サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

# 品質への取り組み

## 要因分析

<品質管理の基本である5M>  
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、  
Man (担当者)、Measurement (計測)

## 段取り

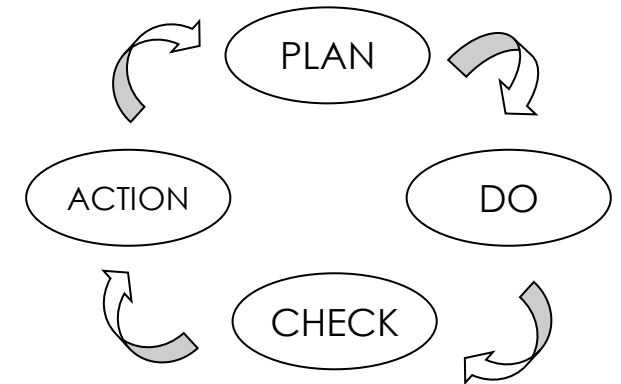
<仕事の段取り5W3H>  
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)  
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

## 行動

<製造の基本である3現主義>  
現場、現実、現物

## 管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

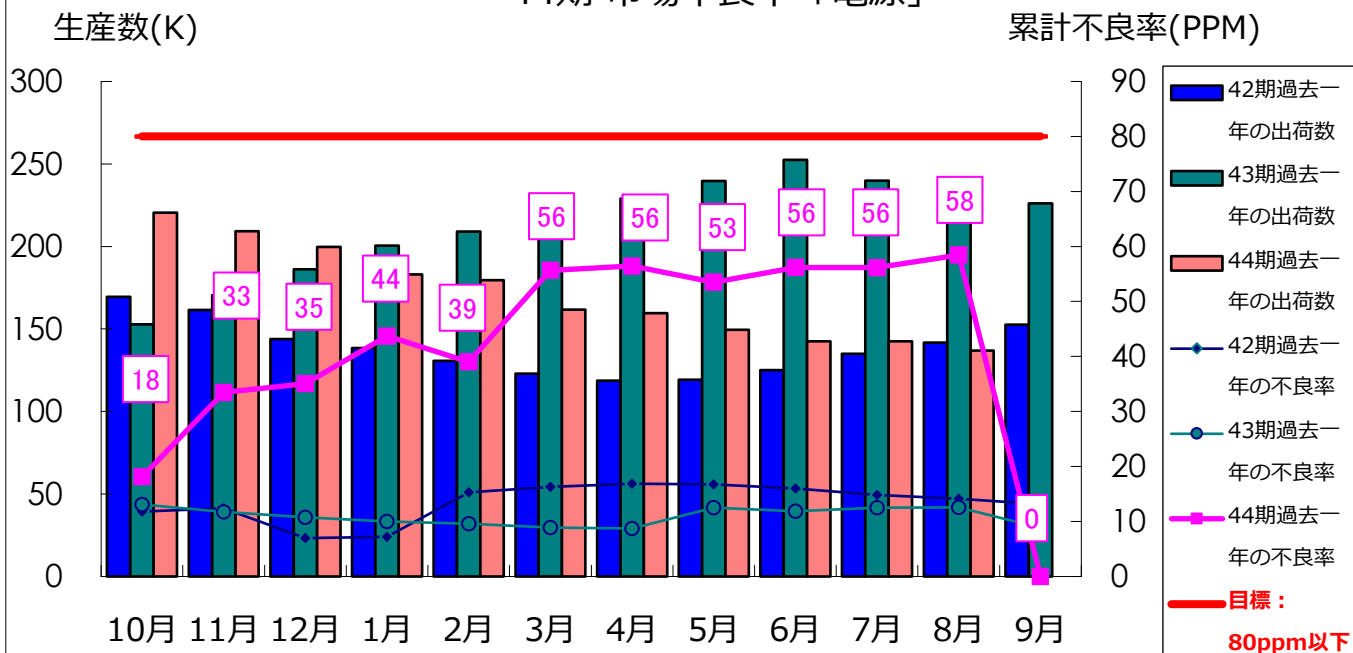
\* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

# 品質状況

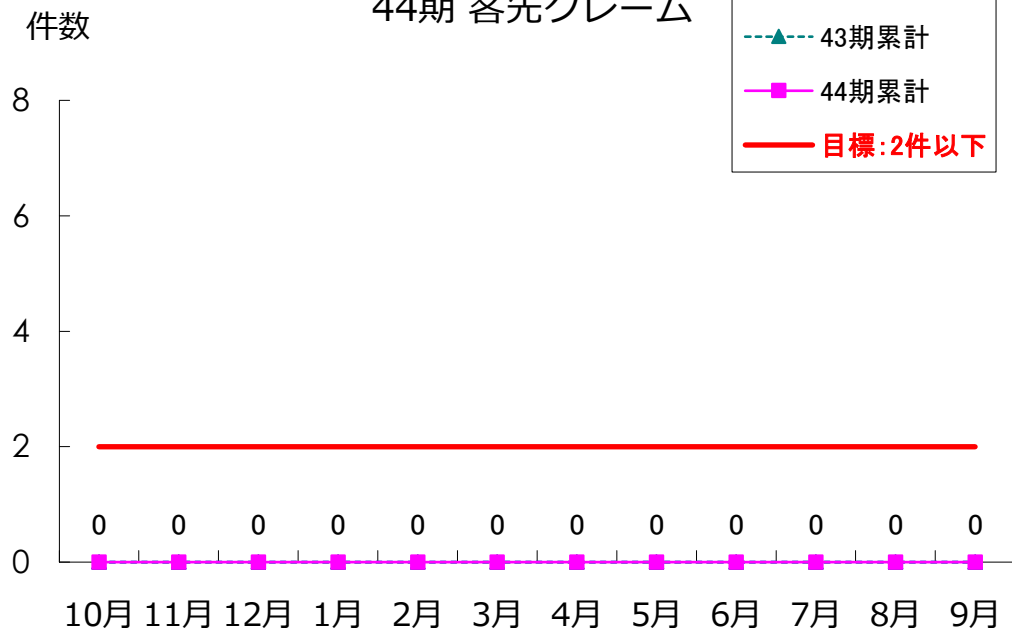
納入品不良率 (目標 : 80ppm)  
 44期の累計不良率(解析依頼含む) : 58ppm

客先クレーム (目標 : 2件以下) : 0件

### 44期 市場不良率「電源」



### 44期 客先クレーム





# ESG Report (環境)

# 今月のTOPICS

## ■ (2021) 【COP26】 エリザベス女王が開会のあいさつ、政治的立場を超えた行動求める

英王室は8日夕、エリザベス女王が滞在中のスコットランド・バルモラル城で亡くなったと発表した。96歳でした。女王の死去を受けて国際社会からは女王の功績をたたえ、追悼する声が続いています。国連のグテレス事務総長はの死去を受け、「アフリカとアジアの脱植民地化など数十年の広範な変化を通じ、心強い存在だった」とたたえる声明を出しました。女王の在位期間には、英国が植民地支配した地域が相次いで独立し、国連加盟を果たしています。女王は慈善や環境保護の活動に熱心に取り組んでいましたが、ここで昨年開催されたCOP26での開会について振り返りたいと思います。

### ☐ エリザベス女王はビデオメッセージで開会のあいさつを行った

英スコットランド・グラスゴーで始まった国連気候変動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）で1日、エリザベス女王がビデオメッセージで開会のあいさつを行いました。女王は、この会議で「真の政治的手腕が振るわれ」、地球に「より安全で安定した未来」をもたらすよう、出席した首脳らに求めています。また、多くの人々が気候変動への取り組みを「言葉にする時期から、行動する時期に移行してほしい」と望んでいると述べ、「子供たちやそのまた子供たち」のために行動し、「現状の政治的立場を乗り越えて」ほしいと語りました。

（当時）95歳のエリザベス女王はCOP26に出席する予定だったが、医師の助言を受けて欠席を発表。10月には検査入院し、退院後の現在も対面での公務を控えていました。演説の中でエリザベス女王は、2020年4月に亡くなった夫のフィリップ殿下が環境問題に取り組んでいたことを「非常に誇りに思う」と述べた。1969年にフィリップ殿下が学会で、汚染対策をおろそかにすることの危険を警告していたことを回想し、「人類の発展が環境に与える影響に心を砕いていた」と語りました。

「私たちの繊細な惑星を守ろうと人々に呼び掛けていた夫の役割が、長男のチャールズ、そしてその長男のウィリアムの仕事に生きていることが、私にとって大きな誇りになっています」

「このことについて、彼らを非常に誇りに思っています」

# 今月のTOPICS

また、「あらゆる年齢の人々、特に若い人たちが、この問題について取り組もうと呼びかけている、その絶え間ない熱意に大きな安心感と活力をもらっています」と述べています。

「世界はこの数日間で、人々に、そして私たちが頼っている惑星に、より安全で安定した未来を作り出すという共通の課題に取り組む機会を与えられます」

「この先の困難を軽視している人はいません。しかし世界の国々が同じ目標の元に集まれば、そこには常に希望の余地があることを、歴史が示しています」

## ☐ 女王はCOP26に参加している政治家に、「真の政治的手腕を振るってほしい」と語った

COP26に出席している各国首脳に対しては、「現状の政治的立場を乗り越え、真の政治的手腕を振るってほしい」と語りました。

「未来の歴史書がこのサミットについて、あなたたちは機会を逃さず、未来の世代の要求に応えた首脳だと説明してくれることを、大勢の人々が願っています」

「気候変動の影響を解決し、この問題について言葉にする時期から行動する時期に移行する時だと認識する決断と欲求、そして計画を持った国々のコミュニティとして、あなたたちがこの会議を後にしたのだと」

「もちろん、こうした行動の利益を、現代に生きる私たちがすべて享受できるわけではないでしょう。誰も永遠には生きられません」

「しかし自分たちのためではなく、子供たちやその子供たち、さらにその先に行く人々のために、私たちは行動しているのです」

エリザベス女王は10月初めにウェールズ議会の開会に臨んだ際、人々が気候問題について協議するばかりで実際に取り組んでいない事実について「とてもいらだっている」と述べていたと伝えられています。

# サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



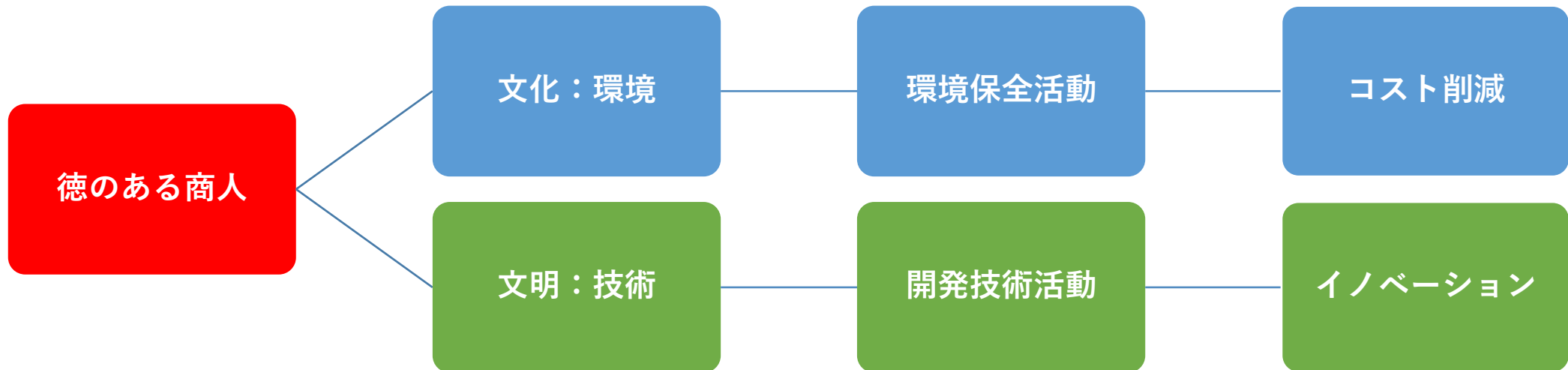
# サンシングループ環境経営への歩み

# 1. 環境経営の基本マインド

\* サンシングループ経営理念

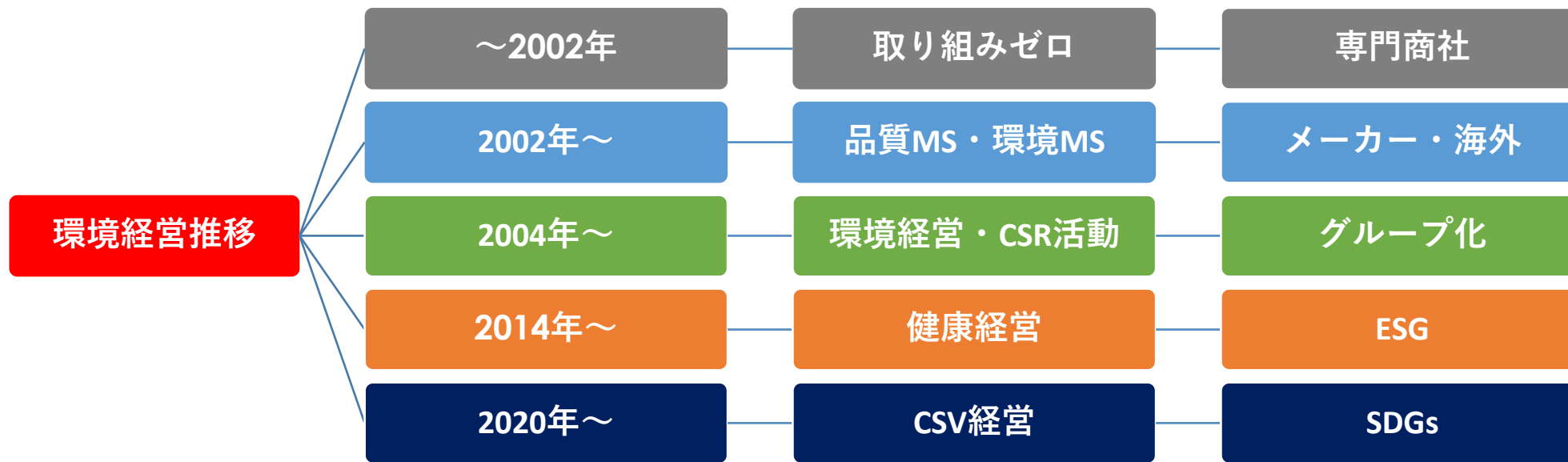
私たちは お客様を愛し お客様から愛される

徳のある商人を目指す：世界の**文化・文明**発展のために



## 2. 環境への取り組み

### 2002年から現在までの経緯



## 2. 環境への取り組み

～2002年

環境対応はコスト増の要因であり取り組む必要はないという認識。

2002年～

専門商社から海外商社，メーカーへと展開するなかで**環境MSを整備**。

2004年～

グループ企業体の発足に伴い**経営理念**を創設。 **CSRを能動的に展開**。

2014年～

**健康経営**を標ぼう，以後，東京都認定。

2020年～

**CSV経営**を宣言， **ESGとSDGs**を重視。



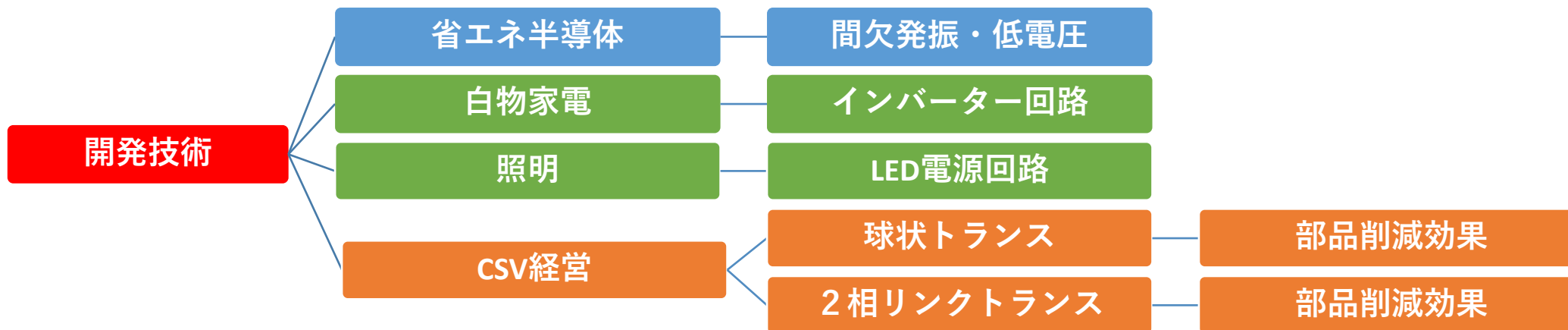
### 3. コスト削減実績

- **紙/ゴミ/電気**, 三種の神器, 徹底削減の継続
  - **テレワーク**による電気/交通費削減
  - 環境MS監査費用は増加（リアルコスト）
  - 環境活動時間は増加（バーチャルコスト）
  - コスト削減費用と増加費用の差額をマネジメント
- ⇒ **グループで年間約4,000万円※のコスト削減を実現！**

※2004年度対比

## 4. イノベーション事例

- ・ 環境保全の開発技術ビジネス



## 4. イノベーション事例

省エネ半導体

専門商社として拡販

白物家電

白物家電向け**インバーター回路**の設計

照明

**LED照明用**の回路設計および電源製造

CSV経営

環境保全を鑑みた電子部品を**自主開発**

**環境とイノベーションを結び付けた技術開発**

**CSV経営 モノ×コト = 価値創造**

## 5. Scopeの対応

- Scope 1：該当なし
- Scope 2：電気排出量のみ（J/C/P合計）  
『ESGレポート』掲載
- Scope 3：該当事項のみ集計
  - 4：輸送配送
  - 5：廃棄物
  - 6：出張交通費（旅費除く）
  - 7：従業員交通費

## 6. まとめ

- ほとんどのSME他社が取り組んでいない項目だからこそ「進取の精神」で取り組みます！
- 事業活動の中で可能な小さいことからコツコツ継続します！
- 環境保全活動はコスト削減とイノベーションのきっかけになります！
- サンシンググループはこれからもサステイナブル企業としてサステイナブルな社会のために環境保全活動に取り組みます！

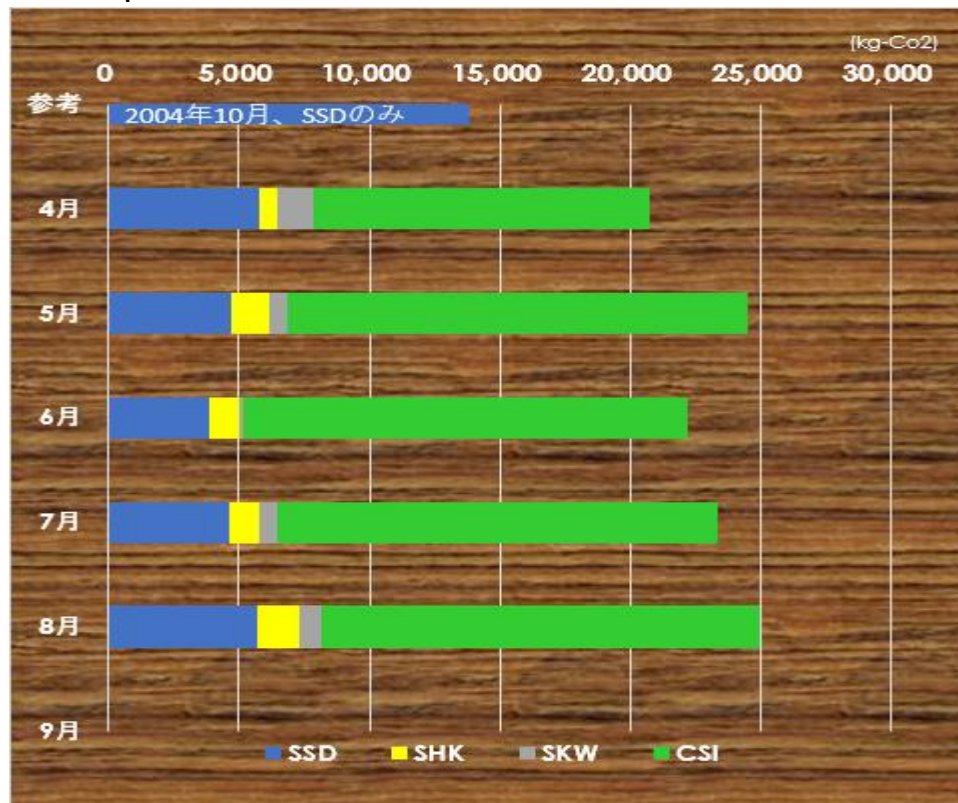


# 活動報告

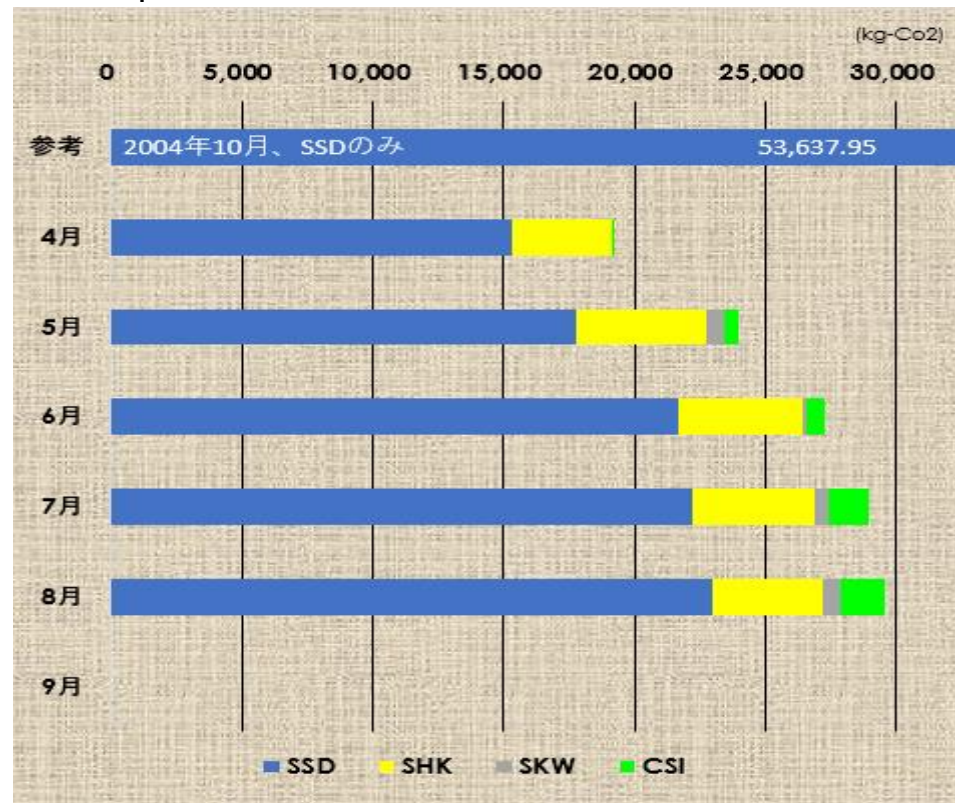
- ① サプライチェーン排出量
- ② 廃棄物排出量
- ③ 電力使用量

# SSGサプライチェーン排出量

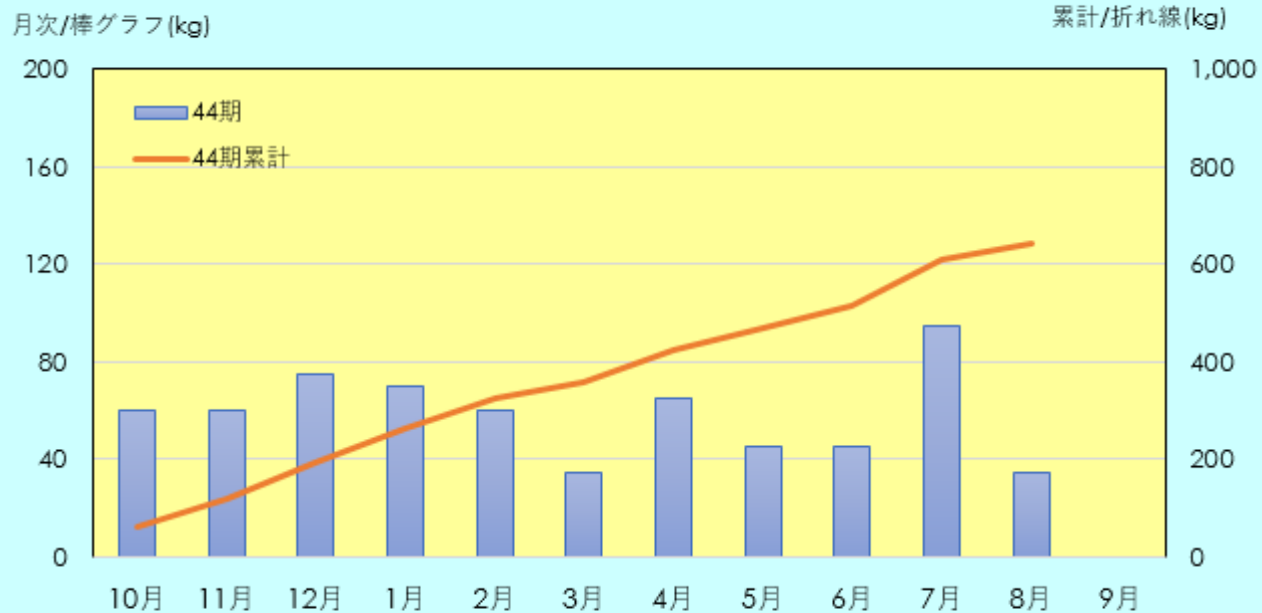
- Scope 1：該当なし
- Scope 2（他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出）



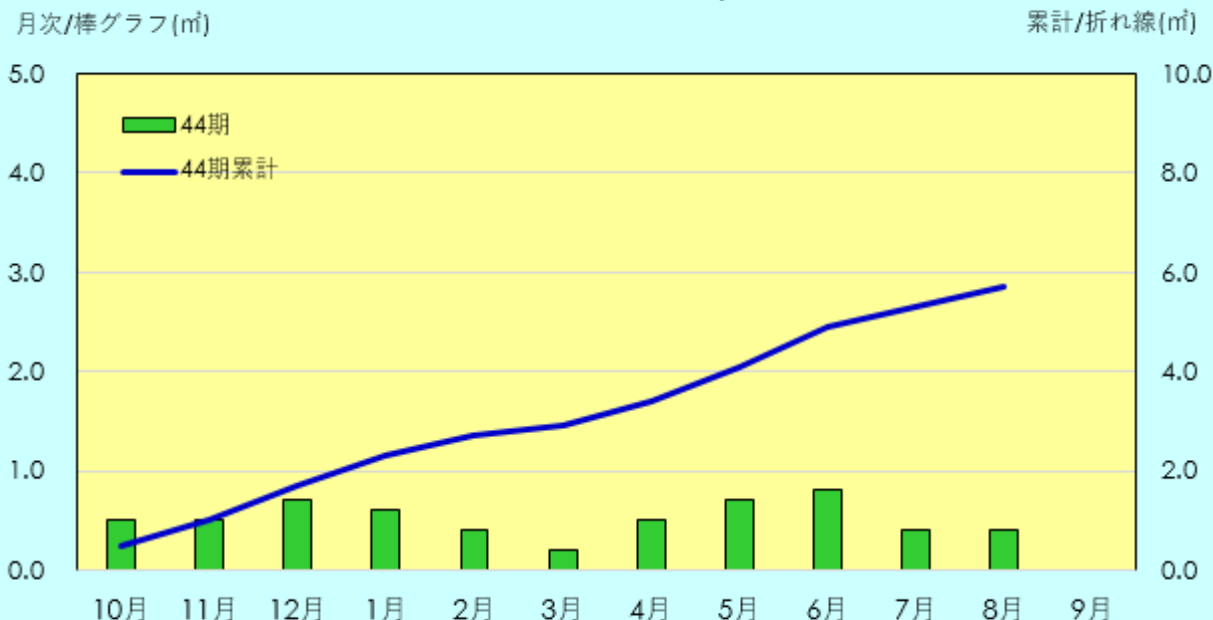
- Scope 3（事業者の活動に関連する他社の排出）



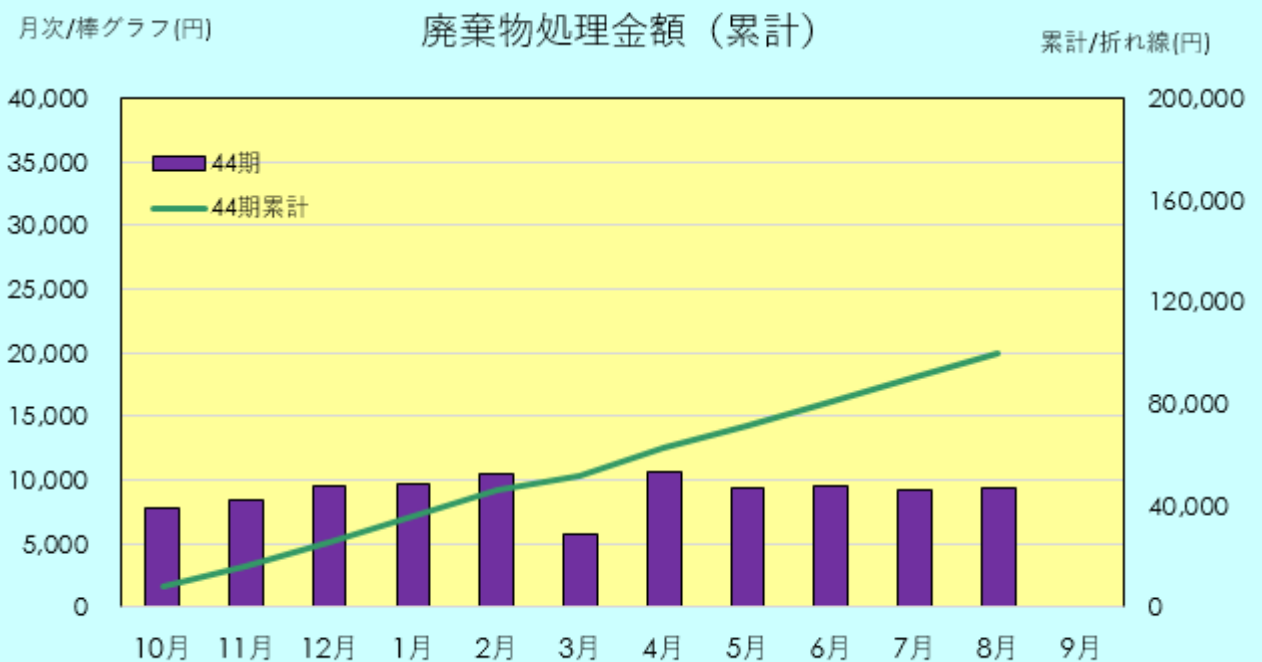
### 一般廃棄物 (SSD/本社)



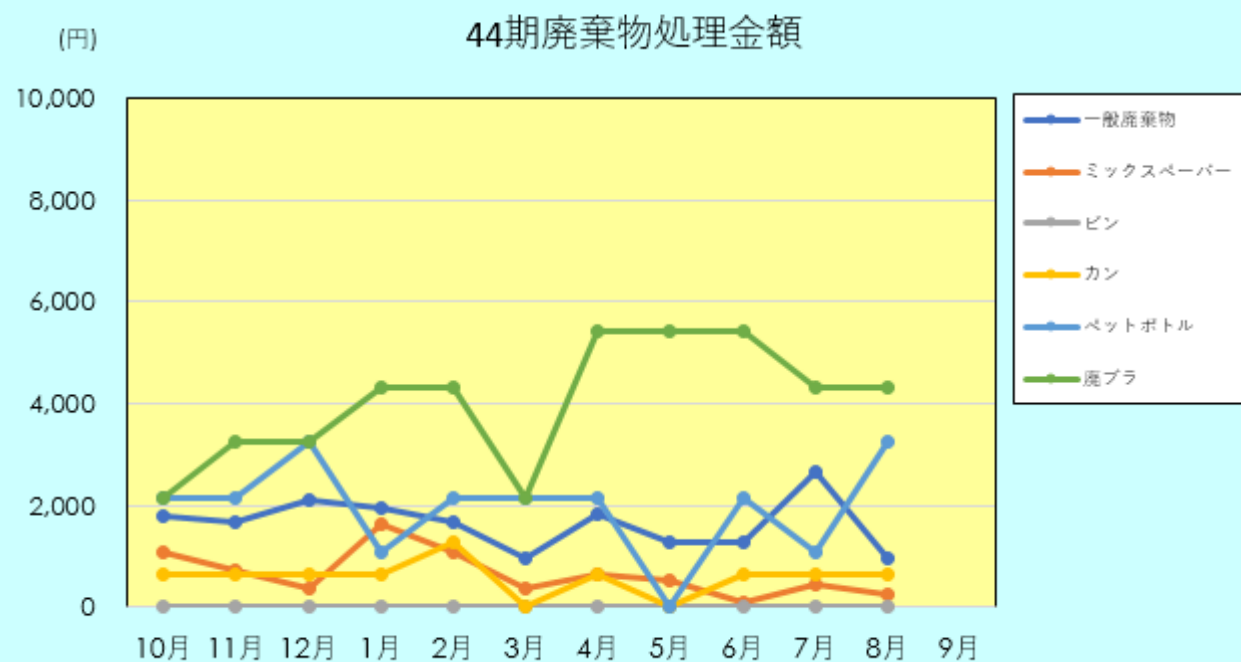
### 一般産業廃棄物 (SSD/本社)



### 廃棄物処理金額 (累計)



### 44期廃棄物処理金額

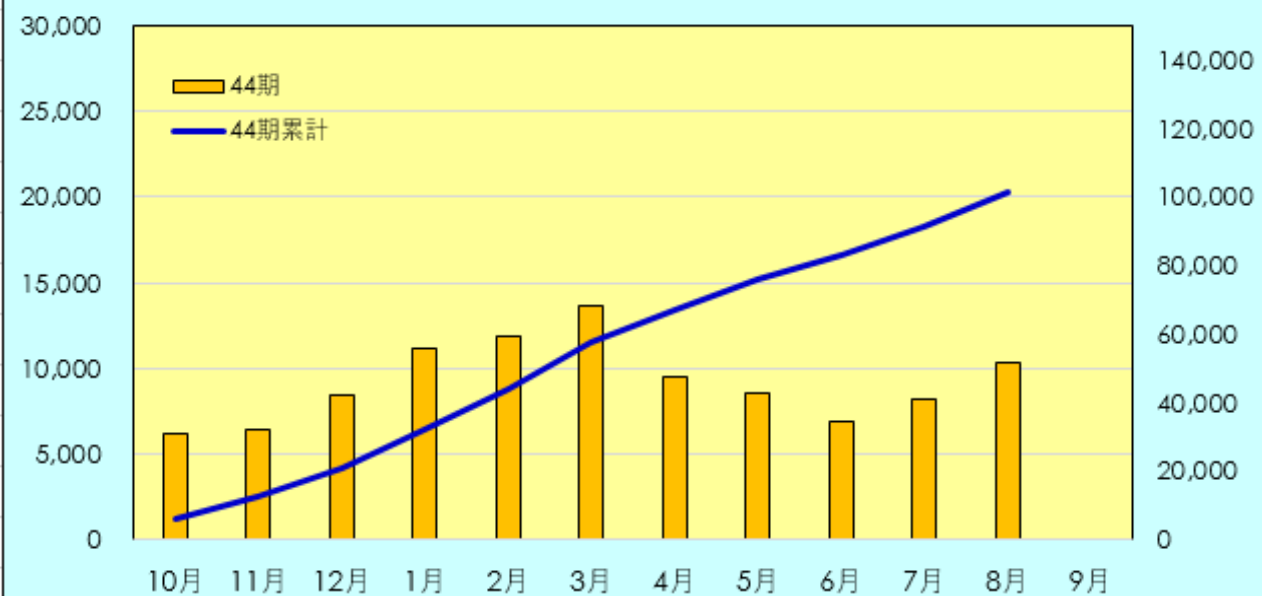




電力使用量 (SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

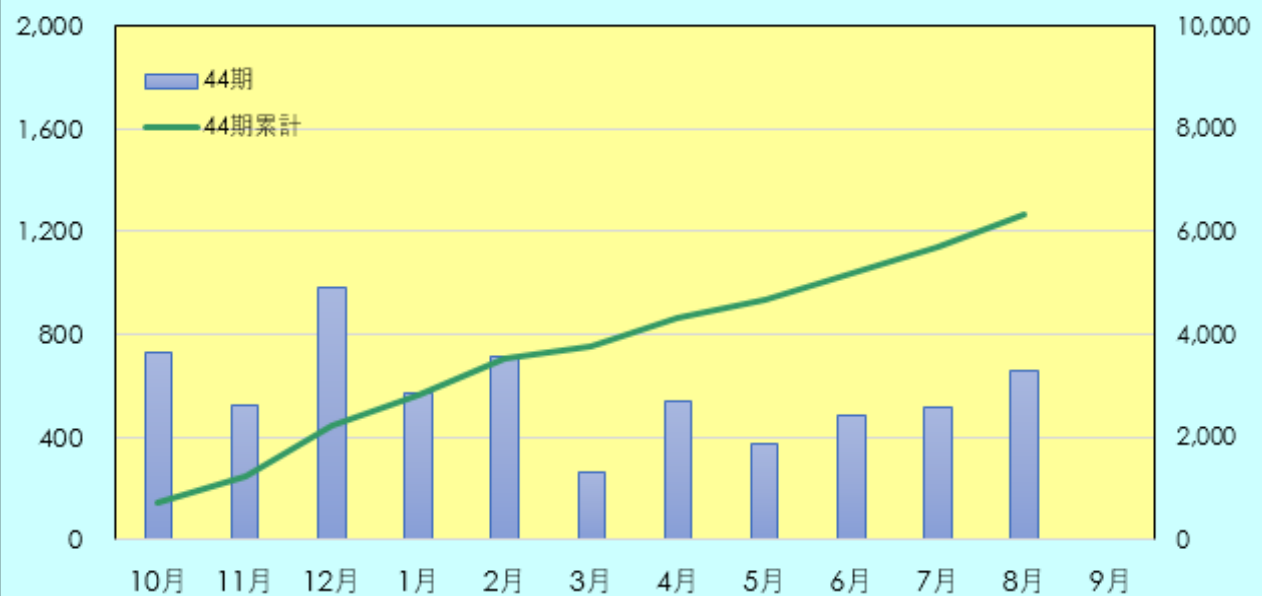
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

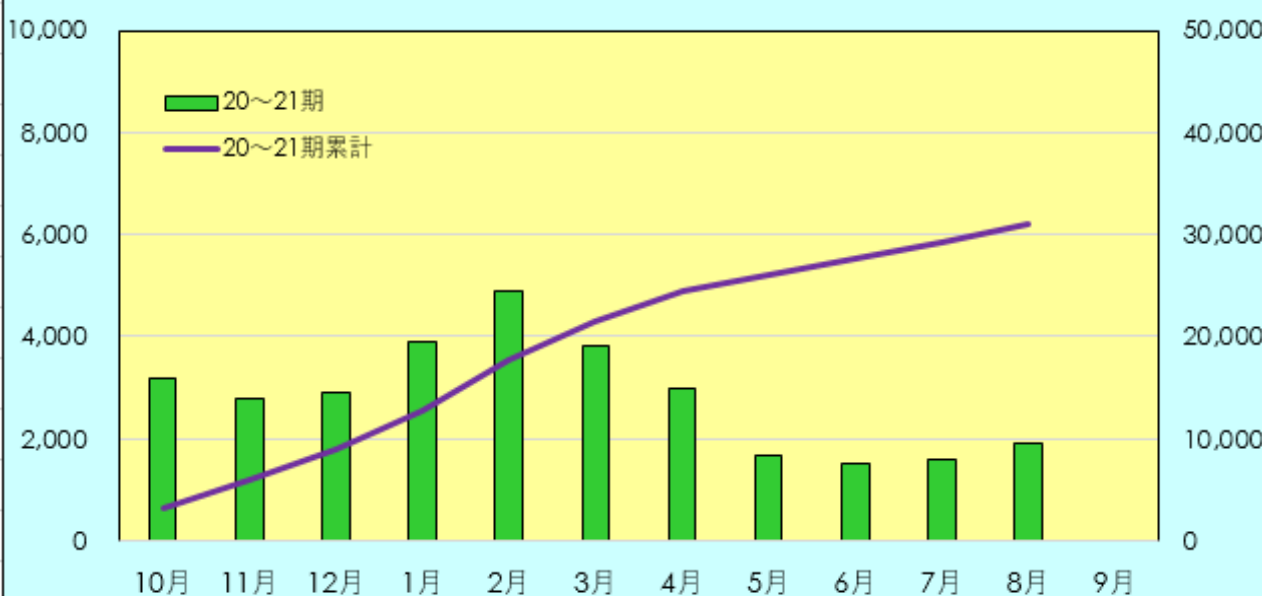
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

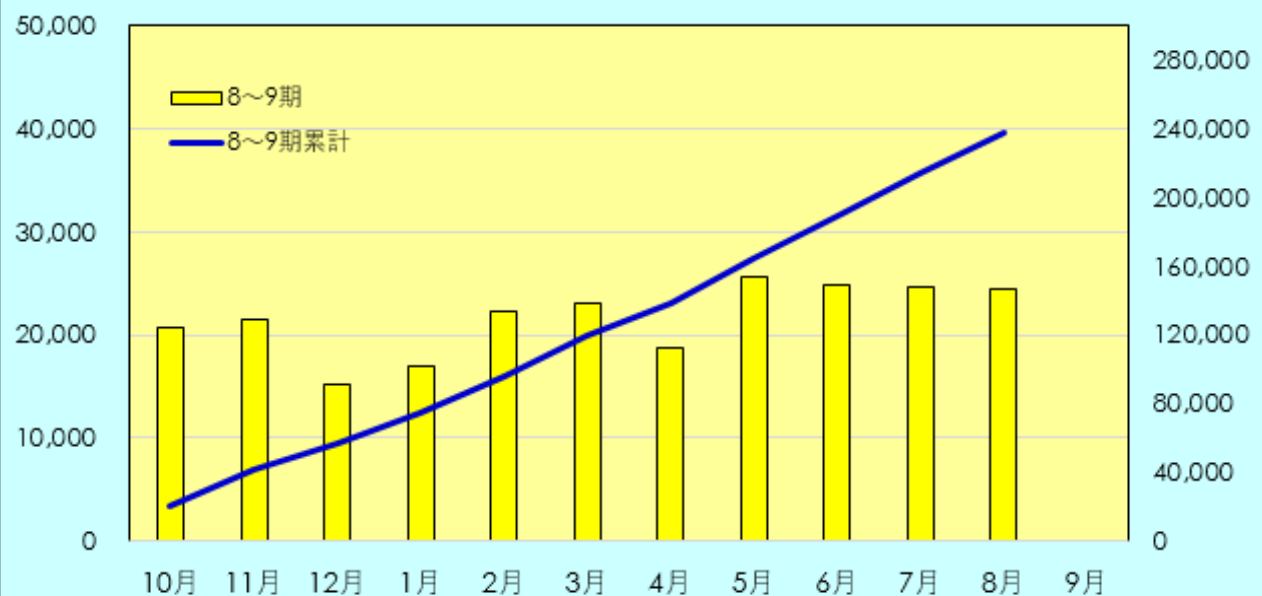
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (CSI)

月次/棒グラフ(kwh)

累計/棒折れ線(kwh)



# ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

## 今月のTOPICS

### ●SANSHIN大学夏期講座開講！

2022年7月から9月にかけて、サンシングループ代表・石井宏宗氏を講師として、3回の講義が行われました。

- ・ 7月29日 **新人研修「クロスSWOT分析研修」**
- ・ 8月26日 **マネジャー養成講座「オペレーションマネジメント」**
- ・ 9月16日 **営業研修「事業性評価と課題解決型営業のスキル」**

いずれも活発な意見交換が行われ、大変活気溢れる講座となりました。

今後も全社員の継続的なレベルアップと人財育成を図るべく

SANSHIN大学では多種多様な講座を開講予定です。



# 活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

# 地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（8月参加人数：延べ3名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 動物介在ボランティア活動実施（ミタスライフ）  
※2020年8月時点では、コロナ禍により活動を休止しています。
- 学習塾において生徒のコーチング＋学習支援事業を実施（ミタスライフ）

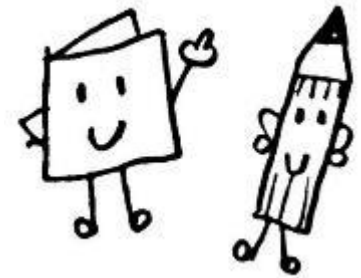


# ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績6名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 勤続表彰者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）⇒2020年8月「感染症BCP」を新型コロナウイルス感染予防対策も含め更新！
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2022年5月更新）⇒6年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」の認定取得（2017年～2021年）
- 東京都より「スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」の認定4年連続取得（2017年～2020年）
- メンタルヘルスケアの一環として従業員用オンライン相談フォームを設置（海外拠点からも投稿可能、匿名でも投稿可能、秘密厳守）

# 人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・情報セキュリティ・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシングループ石井代表と選抜メンバーによる「CSV研究会」を開催中
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



# サンシングループの経営理念とCSR

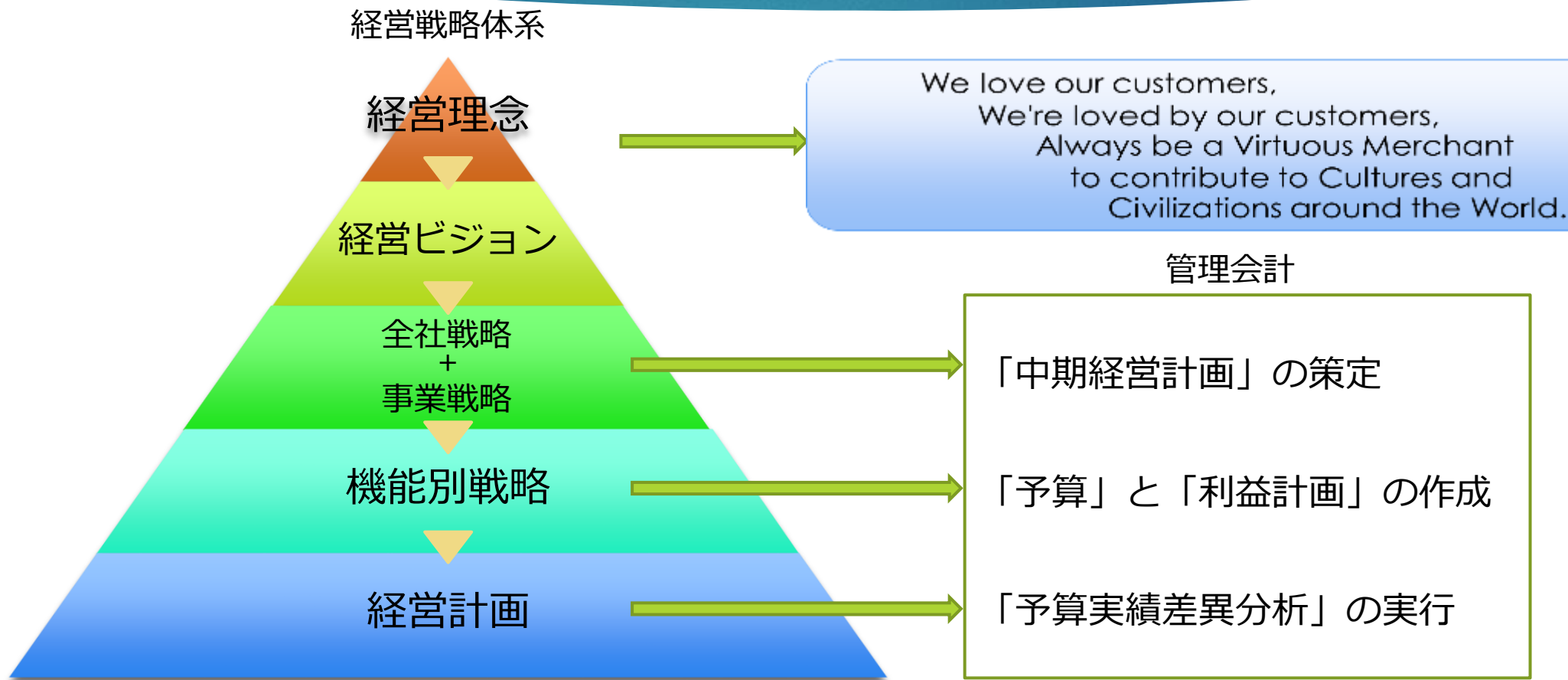
We love our customers,  
We're loved by our customers,  
Always be a Virtuous Merchant  
to contribute to Cultures and  
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。



# 経営戦略体系と管理会計のかかわり



# サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

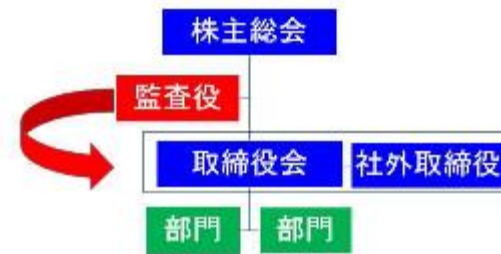
## ■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

## ■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、13ページ。

CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、14-16ページ。

# サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

## ■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

## ■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

マネジメントシステムの基本構成

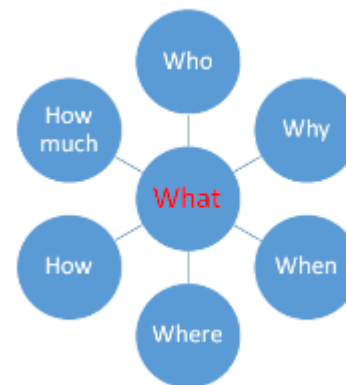


マネジメントシステムのレビュー



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、48ページ。

ビジネスの5W2H



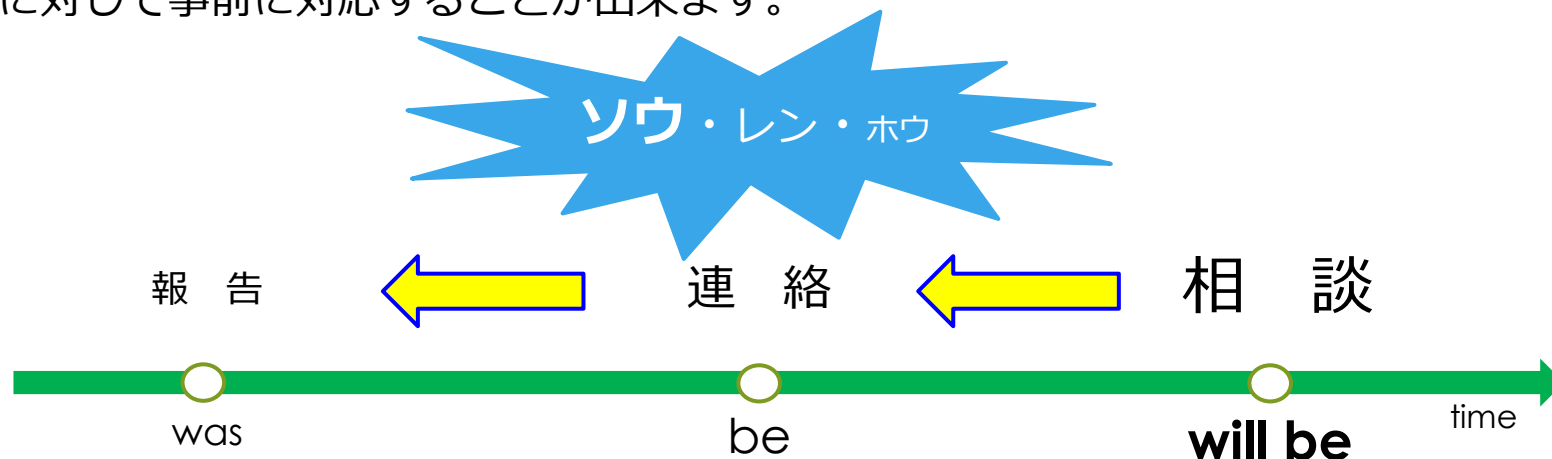
PDCA→P' サイクルの概念



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、42ページ。

# 未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗[2011]『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、166ページ。



編集  
後記

SSD, 営業管理課 Y.Y.

SSDは9月が決算月となります。期としては一区切りとなりますが、変わらず明日はやってきます。心そのまま来期に突入...、ではなく一旦しっかりと前期を省みて、来期への糧にしたいと思います。皆様、今期数々のご意見・ご指導ありがとうございました。来期も引き続き宜しくお願い致します。